

各位

マネックスグループ株式会社
代表執行役社長 CEO 松本大
(コード番号 8698 東証第一部)

マネックスグループにおける ESG 金融事業開始のお知らせ

マネックスグループ株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長 CEO 松本大）はグループ会社のマネックス証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 清明祐子）においてサステナブルファイナンス部を設立し、ESG 金融事業を開始します。また、2021年3月をめどに環境インパクトファンドも設立（予定）し、グループを挙げて ESG 活動に取り組んで参ります。

当社はこれまでも ESG 活動が当社事業と不可分であり、中長期的な企業価値向上に資するとの考えのもと、ESG 推進事務局を設立し ESG 活動を推進して参りました。この度、サステナブルファイナンス部並びに環境インパクトファンドを設立し、ESG 金融事業に参入することで ESG 課題を本業のなかで取り組み、投資家の ESG 金融ニーズに対応することで、ESG 課題の大きな柱である環境問題等の解決に貢献することを目指します。

グループのこれまでの強みであった個人投資家層向けの ESG 金融促進はもちろんのこと、ESG 金融においては機関投資家の果たす役割も大きいことから、ESG 金融事業の開始に当たっては機関投資家にまで対象を拡げ事業を推進して参ります。

2018年に ESG を推進する国連責任投資原則に沿った運用規模は 80 兆米ドルを超え、サステナブルファイナンスにおいては世界平均の 34%拡大（2016年から 2018年対比）に対し日本は 360%という驚異的な伸びを見せています。菅義偉内閣総理大臣は 2020年11月 G20 リヤド・サミットにおいて国際公約として 2050年までに温室効果ガス排出を実質ゼロにする「カーボン・ニュートラル」の実現を目指すという決意を表明しました。そのような中で、上場企業としての責任を果たすべく、当社は、社会そして多様な投資家の急速に膨らむ期待に応えるべく、リソースを結集し問題と向き合い、先進的なサステナブルファイナンスを通じて「地球へのソリューション」に大きく貢献、先導していくことを宣言いたします。

マネックスグループの ESG 金融事業の概要

- マネックス・クライメイト・インパクトファンド（仮称）
グローバルな再生可能エネルギーに焦点を当てる環境インパクトファンドです。グリーンテックスタートアップにも投資します。
- マネックス eGreen フィンテック（デジタル ESG イノベーション）
ブロックチェーン、AI、その他最先端技術などにおける進歩を活用して、サステナブルファイナンスを着実に実行する上で欠かせない、ポートフォリオ資産による環境へのインパクトに関する透明性や信頼性の高いレポートを実現します。
- サステナブルファイナンス商品提供
世界中の ESG 金融商品から、個人投資家から機関投資家まで幅広いリスクリターン選好に応じた商品を提供します。

サステナブルファイナンス部 メンバーの経歴

- バンサン・テボ（マネジングディレクター）
日本の証券業、運用業など金融業界にて 30 年の経験を持ち、ESG 金融事業、グリーンフィンテックを統括します。
- 石川隆道（マネジングディレクター）
証券業界において商品組成と販売に 20 年の経験を持ち、ESG 金融商品の開発を統括します。
- ゴンザロ・プエルタ（アドバイザー）
エネルギー業界にて 15 年の経歴を持ち、ヨーロッパ、中東、アフリカでのプロジェクトの組成を担当します。
- ラモン・アロヨ（アドバイザー）
エネルギー業界にて 11 年の経歴を持ち、アジア、ヨーロッパでのプロジェクトの組成を担当します。
- 武田英美子（ビジネスマネージャー：2021 年 2 月入社予定）
リサーチとインベスターリレーションにおいて 20 年の経験を持ち、ESG 金融事業を推進します。

以上

（報道関係者様のお問い合わせ先）

マネックスグループ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 加藤

電話 03-4323-8698

（株主・投資家様のお問い合わせ先）

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR 担当 仲野、相原

電話 03-4323-8698

（サステナブルファイナンス事業に関するお問い合わせ先）

マネックス証券株式会社 サステナブルファイナンス部 石川、武田

電話 03-4323-3907